

オマーン，サイハタット地域の高压変成岩

High-pressure metamorphic rocks in the Saih Hatat area, Sultanate of Oman

溝上 周作[1], 釘宮 康郎[2], 山浦 洋平[3], 増田 俊明[4]

Shusaku Mizokami[1], Yasuo Kugimiya[2], Yohei Yamaura[2], toshiaki masuda[1]

[1] 静大・理・生地, [2] 静大・理・環境, [3] 静大・理・生地環, [4] 静大・理・地球科学

[1] Inst. Geosci., Shizuoka Univ., [2] Inst. of Geosciences, Shizuoka Univ.

サイハタット地域にはエクロジヤイトを含む高压タイプの変成岩が広く露出している。塩基性片岩（ブルーシスト）、石英片岩（珪岩の変成岩）、大理石が主体をなしているが、一部に礫岩や砂岩を源岩とする片岩が分布している。本報告では、礫岩及び砂岩の変形様式について紹介する。これらの岩石は源岩の構造をいまだ残しており、粒子を顕微鏡下で認定できる。また大理石に見られるプレッシャーフリッジや剪断帯の様子も報告する。

サイハタット地域にはエクロジヤイトを含む高压タイプの変成岩が広く露出している。塩基性片岩（ブルーシスト）、石英片岩（珪岩の変成岩）、大理石が主体をなしているが、一部に礫岩や砂岩を源岩とする片岩が分布している。本報告では、礫岩及び砂岩の変形様式について紹介する。これらの岩石は源岩の構造をいまだ残しており、粒子を顕微鏡下で認定できる。また大理石に見られるプレッシャーフリッジや剪断帯の様子も報告する。